

太陽光発電による売電事業開始のお知らせ

当社は、再生可能エネルギー特別措置法に基づく「固定価格買取制度」を利用した売電事業を4月10日より開始いたしましたのでお知らせします。

売電開始に先立ち、3月17日に発電事業の成功を祈念して、地元関係者らを招き開所式を行いました。開所式では、主催者である当社社長井岡隆雄から、『当社は、プレストレストコンクリート技術による構造物の高耐久化や、産業廃棄物である高炉スラグ、フライアッシュなどを用いたプレキャスト製品の低炭素化など、環境保全に資する技術開発を行ってきた。また、現在も戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）で、産業廃棄物を使用しながらコンクリート床版の耐久性が飛躍的に向上する高炉スラグ細骨材の活用に先鞭をつけようと、岡山大学と共同研究を行っている。今回の、西脇市における売電事業は、遊休地の有効利用ということだけでなく、当社の品質・環境方針の一つである「省資源、省エネルギー、低炭素を可能とする技術開発に尽力し、地域社会に貢献する」活動の一環でもある。』と挨拶を行いました。

なお、当発電所の太陽光パネル設置基礎の一部には、強風時の安定性や施工性を高めることを目的に、自社工場で製作したプレストレストコンクリート製のプレキャスト部材を用いております。

事業所名	オリエンタル白石 西脇太陽光発電所
所在地	兵庫県西脇市上比延町
敷地面積	約 27,000 m ² （西脇工場敷地 83,000 m ² のうちの一部）
発電規模	1.5MW

